

夏季作品展

夏休みに取り組んだ作品の展示会を以下のとおり行います。それぞれに工夫をこらした力作ぞろいです。

ぜひ、ご家族でご覧ください。

□ 日時・・・9月3日(月)、4日(火)
15:40~18:00

□ 場所・・・各教室

※ お子様の学年以外の作品も自由にご覧ください。



ふじばかま まつり

9月29日(土)11:00~13:30

今年も、「ふじばかままつり」が、旧青井小学校にて開催されます。青井校区振興会の方々を中心に5月に植栽したふじばかまを、水やりや草抜きなどの世話をして大切に育ててこられました。今年もアサギマダラ蝶がたくさん寄ってくるものと楽しみです。

お祭りが盛大に行われますので、ご家族でぜひともご参加ください。



城北中学校区小中一貫教育の取組の充実

2学期の主な予定を紹介します。

- ◇ 6年生：城北中学校クラブ体験、城北祭での合同合唱、1日体験入学
- ◇ 5年生：例年2学期に取り組んでいた夢実現講演会・交流会は7月に実施
- ◇ 4年生：伊佐津川と各校区の合同清掃活動（清掃終了後、ごみの状況交流会とお弁当交流会）
- ◇ 3年生：旧青井小学校に集合して、アサギマダラの観察・学習会
- ◇ 1・2年生：1年を通して、各小学校連携の幼稚園・保育園・保育所と交流
（福井小学校は、ルンビニ保育園と朝顔交流 7月に1年生が保育園を訪問
2学期は、福井小学校に招待して、1・2年生で交流）
- ◇ たんぽぽ学級：福井小学校で交流会

9月の参観日のご案内

9月の授業参観は下記の日程で行います。お仕事の都合等もあろうかと思っておりますので、日程のみ本日の学校だよりでお知らせします。詳細は別紙配布の案内をご覧ください。

日程 9月21日(金) 3校時
10:45~11:30

内容 各学年の学習内容
(各学年だより等を参照ください。)

敬老会への出演

本年度も青井校区振興会様・福井文化協会様主催の敬老会に児童が出演いたします。詳細は、該当学年保護者様にお知らせします。ご理解・ご協力をお願いいたします。

9月22日(土)青井校区:
3年生と青井分団児童
9月23日(日)福井校区:
4年生



台風等気象情報による緊急下校について

台風が多い季節になります。

本日保護者の皆様には、5月当初に配布しました「気象情報に関する措置と福井小メール活用について」「緊急時帰宅先等についてのお願い」(表・裏で印刷)を再配布いたしました。

今一度よくお読みいただき、内容をご確認ください。また、帰宅先や連絡先に変更等ありましたら、担任までお知らせください。



第1回いじめアンケート結果について

舞鶴市の全小・中学校で、本年度も6月を「いじめ対策強化月間」とし、いじめの早期発見と早期解消に向けた取組を行いました。本校でも、① 全校集会での校長講話 ② いじめアンケート ③ 道徳の授業 ④ 児童会の取組 ⑤ いじめ発見チェックリストの活用 ⑥ 教育相談週間（子どもと担任との1対1の面談）の6点について取組を進めました。また、9月には、PTA主催の⑦「PTA親子でつくろう人権標語」の取組を実施し、保護者も一緒に「人権の大切さ」を考える機会にしたいと考えています。（「舞鶴市人権標語の募集」に応募する予定です。）

6月のはじめに実施した「いじめアンケート」の結果を報告いたします。

「いじめアンケート」は、子どもたちが生活の中でいやだ、困ったと感じていることを把握し、いじめではないかを見直し、全職員で共通理解して指導に生かすことをねらいにしています。子どもが1回でも「いやだ」と感じたことがあれば「ある」と数えています。このアンケートをもとに、担任が一人一人と面談を行い、内容を確かめたり、指導したりしました。

アンケート質問内容	回答数
① からかわれたり悪口・脅し文句を言われたりして、いやだと思ったことがありますか。	28
② あなたは、仲間はずれや集団による無視にあったことがありますか。	4
③ 遊ぶふりをして、軽くぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりしたことがありますか。	15
④ あなたは、ひどくぶたれたり、叩かれたり、蹴られたりしたことがありますか。	11
⑤ あなたは、お金や物を「もってこい」とか「ちょうだい」と言われたことがありますか。	3
⑥ 金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりしたことがありますか。	5
⑦ いやなことや恥ずかしいこと危険なことをされたり、させられたりしたことがありますか。	5
⑧ あなたは、メールや掲示板に悪口などを書かれ、いやな思いをしたことがありますか。	0
⑨ その他（①～⑧以外にも困ったことがあれば書きなさい。）	0
困ったことやいやだったことがあると答えた回答数の合計	71

アンケートをもとに一人一人との面談を実施

からかいや悪口が最も多く、次に続いて軽くぶつかられたり、叩かれたりして嫌な思いをしているという児童が多かったです。また、それが継続している児童もありました。一人一人の思いに寄り添い、加害者・被害者共に心の悩みを受け止めながら指導をしました。お互いに話をしたり、学級で話合ったりする中で、ほとんどの事象は解消に向かいました。しかし、アンケートには書かれていない、書けない内容もあるかもしれません。引き続き注意深く見守り、継続して指導を行っていきます。

「みんなであてよう聴‘心’器」

この言葉を教職員の合い言葉にして、子どもたちの変化に気付き、情報を共有して、即時対応するようにしています。よく、子どもたちは「大丈夫です。」と答えますが、本当にそうなのでしょうか。言葉の裏側にある心理的状态に寄り添い、共感的理解を大切にしながら、誰もが「安心・安全・自由」を生活の中で保障されるように、学校・学級経営をしていきたいと考えています。

また、学校や学級内で『あれはいじめではないか』と感じることや知っていることがあれば、傍観するのではなく何か行動に移せる児童、また、いじめをしない・させない・見逃さない児童を育て、人権教育を全教育活動を通して推進していきます。

学校・家庭・地域みんなで子どもたちを守る

私たち教職員は、今後も状況を適切に把握し、丁寧に指導していきたいと考えています。いじめの未然防止を基本としながら、もしもいじめが発見された時には、全力でいじめにより傷ついた児童を守ります。

ご家庭や地域でも子どもたちを見守っていただき、お気づきのことがありましたらすぐにご連絡いただきますようお願いいたします。